

第1回 都市鉄道向け無線式列車制御システム（CBTC）仕様共通化検討会 議事概要

1. 日時

令和元年9月30日（月）13:30～15:30

2. 出席者

＜委員＞中村英夫座長、JR 東日本、JR 西日本、東武鉄道、西武鉄道、
小田急電鉄、東急、東京地下鉄、東京都交通局、近畿日本鉄道、
阪神電気鉄道、横浜高速鉄道、交通安全環境研究所、鉄道総合技術研究所、
日本民営鉄道協会、日本鉄道電気技術協会、日本鉄道車両機械技術協会、
日本鉄道運転協会、国土交通省

3. 議事

- (1) 検討会の目的、構成、スケジュールについて
- (2) 仕様共通化検討会の進め方について
- (3) インターフェースを定めるための前提の整理について

4. 議事概要

- (1) 検討会の目的、構成、スケジュールについて
 - ・提示した目的、構成、スケジュールで検討を進めていくことが了承された。
- (2) 仕様共通化検討会の進め方について
 - ・検討会において、「都市圏 CBTC を対象とした地上制御装置～車上制御装置間における制御メッセージの伝送に関するインターフェースの共通化」や「無線回線設計手法の標準化」を目標とすることが了承された。
 - ・「検討対象とする機能の整理」、「地上装置及び車上装置への機能割付けの整理」、「各装置の共通仕様整理」、「決定事項のドキュメント化」の順で検討を進めることが了承された。
 - ・将来的な技術の進展を阻害しないよう、仕様の共通化を検討すべきであるとの意見等が示された。
- (3) インターフェースを定めるための前提の整理について
 - ・インターフェースを定めるための前提の整理について、共通化の検討にあたっては、列車間隔制御機能などの ATP（自動列車防護装置）機能の範囲を検討することが了承された。